

「学力向上」・「特別支援教育」

教育シンポジウム in 東京 2015

(第19回)

学校の力・教師の力

— 学力の多極化、教育ニーズの多様化を超えて —

子供の学力の二極化や、教育ニーズの多様化が顕著となり、教室における個々の教育ニーズにいかに対応していくかが教育現場の大きな課題となっています。教育シンポジウム in 東京 2015(第19回)は、「学力向上」と「特別支援教育」の両テーマを合同開催とし、この課題の背景と現状、課題克服のための方策を総合的に検討しようというものです。

授業改善や学校の組織的取組における、学力の底上げ、優れた能力開発、学ぶ喜びや達成感の獲得、これからの社会に求められる資質や能力の育成などの問題に、教科指導や学校経営、特別支援教育等の多角的な視点からアプローチを試みます。

日時：平成 27 年 2 月 28 日 (土) 9:45 受付開始 開会 10:15 ~ 閉会 17:00 (予定)

主催：公益財団法人 中央教育研究所 (TEL:03-5390-7488, FAX 03-5390-7489)

後援：東京都教育委員会、茨城県教育委員会、神奈川県教育委員会、群馬県教育委員会、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、栃木県教育委員会、長野県教育委員会、新潟県教育委員会、山梨県教育委員会 (申請中)、株式会社 時事通信社、東京教育研究所、株式会社 学習調査エデュフロント

参加費：2,000 円 (資料代含む) ※参加費は、当日受付にて申し受けます。

定員：300 人 ※定員になり次第締め切ります。入場には、受付完了後にお送りする参加証が必要です。

お申込：FAX またはメールにて ※裏面参照。ご希望の方には、裏面申込にてお弁当 (1,000 円) を申し受けます。

会場：清泉女子大学 2号館 240 教室 東京都品川区東五反田 3-16-21 ※裏面地図参照。

プログラム

※敬称略、演題は変わる場合がございます。

10:15 【開会挨拶】

10:20 【行政報告】「インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進」

丹野 哲也 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課 特別支援教育調査官

10:50 【講演】「学校にある資源で取り組む合理的配慮の工夫—特別支援教育の視点を生かして」

山中 ともえ 東京都調布市立調和小学校 校長

東京都立中学校教諭、東京都教育委員会指導主事、同統括指導主事を経て、現職。特別支援教育士スーパーバイザー、臨床発達心理士。

全国特別支援学級設置学校長協会副会長、全日本特別支援教育研究連盟『特別支援教育研究』編集委員。

小・中それぞれの校種特有の課題を踏まえ、特別支援教育の視点から、学校にある人・予算・環境を最大限生かす工夫と、学力の底上げについて語る。

12:00 ~昼食~

13:00 【ジョイント・ディスカッション】「『学力向上』と『特別支援教育』—2つのテーマのめざすもの」

丹野 哲也 山中 ともえ 無藤 隆 志水 宏吉

14:00 ~休憩~

14:15 【講演】「学力格差を生み出すものとその是正の方途」

志水 宏吉 大阪大学大学院人間科学研究科 教授

東京大学大学院助教授等を経て、現職。専門は、教育社会学、学校臨床学。全国学力・学習状況調査の分析・活用の推進に関する専門家検討会議委員。

著書に、『公立学校の底力』、『力のある学校』の探究』、『往還する人々』の教育戦略—グローバル社会を生きる家族と公教育の課題—、『つながり格差』が学力格差を生む』などがあり、学力格差の背景と、その克服のために、学校は何をすべきか。多年にわたる調査・研究の成果を交えて語る。

15:25 ~休憩~

15:35 【講演】「資質・能力を中心に学力向上を考える」

無藤 隆 白梅学園大学子ども学部 教授・大学院子ども学研究科長

お茶の水女子大学教授、白梅学園大学学長等を経て、現職。専門は、発達心理学・教育心理学、幼児教育・保育、小学校教育。

日本発達心理学会前理事長、文部科学省中央教育審議会委員(初等中等教育分科会教育課程部会/教員養成部会/小中一貫教育特別部会)をはじめとする審議会、調査研究会等の委員、座長を多数務める経験から、これからの国際社会で求められる資質・能力とはどのようなものか、またその育成はどうあるべきか語る。

16:45 【総括】 主催者挨拶

寺崎 昌男 公益財団法人 中央教育研究所 理事長/東京大学名誉教授

17:00 閉会

教育シンポジウム in 東京 2015(第19回)

「学力向上」・「特別支援教育」

学校の力・教師の力 ー学力の多極化、教育ニーズの多様化を超えてー

参加申込書

FAX 専用番号 03-5390-7489

この申込書にご記入・該当に☑の上、FAXにてお送りください。メールでの申し込みもできます。

- 誠に恐れ入りますが、定員に達し次第、申し込みを締め切らせていただきます。
定員に達した場合は、(公財)中央教育研究所のホームページでご案内致しますのでご確認ください。URL: <http://www.chu-ken.jp>
- 受付が完了した方には**参加証をお送りします。参加証は、当日、必ずご持参ください。**
- **参加証は、下記の「ご連絡先」にお送りしますので、お間違いや漏れのないようご記入願います。**

ふりがな		ご勤務先	
お名前			
ご連絡先	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
<input type="checkbox"/> ご勤務先	都 道 市 区	府 県 町 村	
<input type="checkbox"/> ご自宅			
※該当に☑を お願い致します。	TEL ()	-	FAX ()
【お弁当】	【プログラム】		
※会場の近隣には食事をする場所が限られています。 お弁当をご希望の方は、下記☑にてお申し込みください。	※会場準備の関係で、参加を希望されるプログラムをお伺い致します。 該当に☑をお願い致します。		
<input type="checkbox"/> お弁当を希望します (1,000円。当日受付にて申し受けます。)	<input type="checkbox"/> 1. 午前のみ <input type="checkbox"/> 2. 午後のみ <input type="checkbox"/> 3. 終日		

✉ メールでのお申し込みについて

メールでのお申し込みの際は、**件名に「シンポジウム【東京】申し込み」とし、本文に「FAX申込書」の内容をお書きください。**① お名前(ふりがな)、② ご勤務先、③ ご連絡先(参加証送付ご住所)、④ お電話番号、⑤ お弁当の申し込み(ご希望の場合のみ)、⑥ 参加を希望されるプログラム(1. 2. 3.)を必ずご記入ください。すようお願い致します。 ●メールアドレス chu-ken@nifty.com 公益財団法人 中央教育研究所

※ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウムの企画・運営に関わる業務においてのみ使用します。※本シンポジウムへのご参加は、学校教職員、教育行政関係者等に限定させていただきます。

■お問い合わせ先：公益財団法人 中央教育研究所 TEL.03-5390-7488

■会場ご案内

清泉女子大学

2号館 240教室

東京都品川区東五反田3-16-21

- JR山手線、都営地下鉄浅草線、東急池上線
「五反田」駅より徒歩約10分
- 都営地下鉄浅草線
「高輪台」駅より徒歩約10分

